

三鴨小だより

学校教育目標
やさしい子 かしい子 たくましい子

第27号

発行日 令和2年1月23日
発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

転んでもただでは...

成人の日を含めた3連休後の火曜日は、いきなり6名の6年生がインフルエンザに罹って欠席（出席停止）でした。しかも、その日に早退した1名も後ほどインフルエンザ陽性との報告がありました。いきなりの状況にビックリしましたが、さらに蔓延する可能性は低いと判断して学年閉鎖にはしませんでした。しかし、その週の金曜日に予定していた東京方面への校外学習はさすがに延期です。ところがここで問題が発生しました。6年生の金曜日の給食の準備が間に合わないことが判明したのです。私は、保護者の皆さんにお弁当をお願いするしかないな.....と思っていたのですが、担任の根岸先生から「調理実習を行ってもいいですか？」という提案がありました。うん！なるほど！保護者にとっては負担軽減、子供たちにとってはさらなる思い出作り、名案ですよ？お～い、休んでいる子供たち、調理実習やるから早く元気になって学校に出て来いよ～！

ちなみに、調理実習のメニューは「オム焼きそば」でした。.....う～ん、かなりトリッキー。その出来映えが気になる方は、どうぞ本校ホームページをご覧ください。

羨望

小学生の冬の体力作りといったら縄跳びが定番ですよ。本校でも休み時間に縄跳びに取り組む児童が増えてきました。おそらく、藤岡地区の小学校共通の縄跳びチャレンジカードが配付されたので、昇級を目指す児童が増えてきたのでしょう。そんなある日の休み時間、舘野先生がその周りに群がった子供たちと一緒に二重跳びの練習をしていたところに、岡先生が乱入してきました。どうやら舘野先生に挑戦状を叩き付けたようです。「せ～の！」で始まった二重跳び対決。周りの子供たちが「すげえ！」とでも言いたげな表情で見守る中、2人の二重跳びは続きます。30回を軽く超えたあたりで2人の表情はようやく苦しそうになってきました。そしてついに.....顔を真っ赤にした岡先生が先に失敗してしまいました。片膝をつき、大きく呼吸しながら悔しが

る岡先生。やはり大きく呼吸しながらも、右手を突き上げてガッツポーズをとる舘野先生。なかなかの名勝負でした。そしてそれを見届けたまわりの子供たちは、我先にと一斉に二重跳びの練習を始めるのでした。うん、どうやら子供たちへの動機付けは、チャレンジカードより2人の名勝負の方がずっと効果があったようです。

誰が誰を？

毎朝、それぞれの教室では子供たちの健康観察が行われ、出席番号順に呼名された子供たちは、自分の健康状態を口頭で担任に伝えていきます。つまり、健康なら「〇〇さん！」→「はい、元気です！」というやりとりになります。ある朝、3年2組の教室をのぞいてみると、ちょうど健康観察の最中でした。担任の飛鳥先生からの呼名に「ちょっと喉が痛いです。」などと答える子もいましたが、ほとんどの子が大きな声で「はい、元気です！」と答えて健康観察が終了しました。と思ったら次の瞬間、ある子が「飛鳥先生！」と呼びました。すかさず反応した飛鳥先生は、「はい、元気です！」.....ははは、健康観察されてるよ。

真実はいつも1つ！

5年生2名が下都賀地区理科研究発表会に参加し、堂々と発表してきました。根岸先生と一緒に長期間土日返上で取り組んできたテーマは「雨粒ってどんな形？」です。落ちてくる水滴を撮影しても形が不鮮明なため、大変な苦労と工夫と改良を重ね、最終的には下から安定した風を送って水滴を空中に静止させることに成功しました（それもかなりアナログな方法で）。そしてやっと撮影できた雨粒の形は.....私はてっきり△だと思ってました。皆さんも空気抵抗を受けにくいであろう△だと思ってましたよね。ところが、クラゲの頭みたいな形だったんです。これは衝撃でした。もしかしたら私の脳ミソには、これまで目にしてきたイラストや漫画の△が刷り込まれていたのかもしれないのに真実だと思い込んでいた私の目を覚ましてくれてありがとう！